



講義 演習

教科の本質を追求するための多様な授業形態、討論型の授業、プレゼンテーションを取り入れた授業

実験 実習

地学・野外実習、物理・化学・生物の高度な実験講習、地理実習、実験・実習におけるレポート指導

観察 実技

保健体育科・観察や振り返りを重視した技術指導、家庭科・車椅子体験などの多数の実習、情報科・CM制作、芸術科・音美工書の4つの科目の創作・表現活動

学問の本質を学ぶ授業

本物教育

実物に触れる教科行事

教育課程

幅広い教養と応用力を身につけるため、1年生・2年生全員が共通の教科・科目を必修（芸術科のみ選択必修）、3年生では各自の将来を見据えた授業選択を行う。

情報発信と社会への貢献

公開教育研究大会

近年のテーマ：コンピテンシー・ベースのカリキュラム開発

情報教育公開研究会

近年のテーマ：普段使いのICT
～共有の手段として～

現職教員研修講座

教科行事への視察受け入れ

全ての教科科目の授業公開

本校研究紀要での教育実践の蓄積

海外の教育関係機関視察の受け入れ

昨年の実績：シンガポール、韓国、オランダ、中国など

深い研究 広い発信



清純な気品の高い人間・大樹のように大きく伸びる自主的な人間・世界性の豊かな人間

 東京学芸大学附属高等学校
Tokyo Gakugei University Senior High School

〒154-0002 東京都世田谷区下馬4-1-5
<http://www.gakugei-hs.setagaya.tokyo.jp/>
校長 大野 弘

多様な生徒からの構成

1学年8クラス 男女共学（男女同数）
本学附属中学校生、一般中学校生、
帰国生、タイ国国費留学生

豊富な学校行事

生徒が中心となり運営する辛夷祭（文化祭）、体育祭
本校妙高寮を利用した林間学校（妙高山登山）、スキー学校・スキー教室

20年後、30年後に責任を持つ教育

カリキュラムの開発

学習指導要領の改定や高大接続改革などに対応した研究の推進
本校の高大接続の対象大学：東京学芸大学・東京工業大学・京都大学

国際交流活動の活性化

タイ王国PCCCRとの交流、学習旅行の海外フィールドの学校交流、東京学芸大学留学生の招聘による授業展開、ティーンエイジアンバサダー事業による中国との交流

探究活動の重視

1年生・2年生全員に1単位での探究活動の時間を、3年生には選択科目として探究を深める時間を設置。Trial & Error（試行錯誤）をテーマに、課題を見出し、解決し、成果を発表するサイクルを学ぶ。

We suggest SULE to the world.
Scientific Universal Logic for Education
for All Subjects,for All Students.

先進的なカリキュラの開発に向けての実践

